



Kanagawa University Diversity Declaration

Kanagawa University promotes diversity.

Kanagawa University works to protect the freedom and human rights of each of our diverse students, faculty, and staff, who have come here from many places both inside Japan and overseas, and strives toward the creation of a university community in which various differences are accepted as aspects of a person's individuality. At the same time we work to prevent any kind of discrimination based on characteristics such as nationality, race, ethnicity, religion, creed, origin, age, sex/gender, sexual orientation/gender identity, or disability, and aim to create a more inclusive society.

Kanagawa University communicates to students the importance of understanding and respecting different attributes and values, and seeks to help them become citizens of sound conscience and understanding who can contribute to lasting peace in the world and to the happiness of humanity. Along with aiming to identify and address the roots of discrimination and prejudice in society, we also convey to society the importance of promoting diversity.

September 28, 2018

KANEKO Yoshio
President, Kanagawa University



神奈川大学はダイバーシティを尊重し 推進します

神奈川大学ダイバーシティ宣言

神奈川大学はダイバーシティを推進します。

神奈川大学は、国内外から集う多様な学生と教職員一人ひとりの人権と自由を守り、さまざまな違いを個性として認めあう大学コミュニティを創造します。同時に、国籍、人種、民族、宗教、信条、出自、年齢、性別、性的指向/性自認、障がい等にもとづくいかなる差別も生まれないよう努め、よりよい共生社会を築くことをめざします。

神奈川大学は、異なる属性や価値観を理解し尊重しあうことの大切さを学生に伝え、世界の恒久平和と人類の幸福の実現に貢献できる良識ある市民を育成します。また、社会に存在する差別や偏見の根源的な解明と解決をめざすとともに、ダイバーシティを推進する意義を社会に発信します。

2018年9月28日

神奈川大学長 兼子 良夫

ダイバーシティとは

ダイバーシティとは、性別、国籍、人種、民族、出自、宗教、LGBTなどの性的指向/性自認、年齢、障がいなど、一人ひとりがもつ特徴の「多様性」のことです。ダイバーシティを尊重することは、一人ひとりの人権と自由を尊重し、さまざまな違いを個性として認めることであり、それによって私たちは差別のない社会をめざします。良識に基づくよりよい共同社会を築いていくためには、ダイバーシティを理解して、互いを認め合うことが必要です。



<お問い合わせ先>

神奈川大学学長室 (ダイバーシティ推進準備委員会)

☎ 045-481-5661(代表) ✉ diversity-promotion@kanagawa-u.ac.jp

2020年2月発行

ダイバーシティって何?
What is diversity?

自己の個性と他者の個性を同等に尊重できる神大生になろう

大学はさまざまに異なる人びとで構成されています。国籍、人種、性別、性的指向／性自認、障がいなど、それぞれの個性をもつ一人ひとりが差別されず、尊重されなければなりません。自分との違いを積極的に認め、互いの人権を尊重する姿勢をもつことで、新たな価値観を自らのものとする機会にしましょう。

キャンパスライフを送るうえで どのようなことができるでしょうか？



戸籍上の性と性自認が異なります。性や名前を変更して学籍登録できますか？

入学手続き時に提出する住民票などの公的書類と異なる性や名前での学籍登録を希望する場合は、学生課に相談してください。



性別について悩んでいます。健康診断は多くの学生と一緒に男女別に受けなくてはいけませんか？

健康診断の個別対応については、保健管理センターで相談できます。



誰でも利用できる多目的トイレはどこにありますか？

「バリアフリーマップ」で場所を確認することができます。「バリアフリーマップ」では、多目的トイレだけでなく、エレベータやスロープの情報も確認できます。



横浜キャンパス



湘南ひらつかキャンパス



障がいがありますが、授業や試験のときに配慮してもらえますか？

障がいや病気のため、学修や学生生活に支障がある場合は、必要に応じてさまざまな合理的配慮をします。教育支援センターに相談してください。



留学生ですが、日本語能力のことなどに不安を感じています。

日本語能力、寮、奨学金など、本学で留学生活を送るうえでの問題や、ビザ、在留資格など日本での生活に関する問題については、国際センターで相談できます。



留学生ですが、宗教のことなどで差別を受けるのではないかと心配しています。

本学では、国籍、人種、宗教などによる差別やハラスメントは認めません。もし、差別などを受けたと感じたらハラスメント相談室に相談してください。



女性の就職やキャリアの支援について知りたいと思っています。

本学では、性別だけでなく、障がい、性的指向／性自認、国籍などにとらわれず、自分らしいキャリアを実現するための支援をしています。就職やインターンシップの情報については、就職課で相談できます。



LGBTなどの性的マイノリティーについて関心があり、学びたいと思っています。

男女共同参画推進室で定期的に勉強会をしています。女性のキャリアデザインなどに関する研究会や、読書会も定期的に開いています。興味のある人はどなたでも参加できます。



相談したいことがありますが、どこへ行ったらよいか分からなくて困っています。

困ったときは一人で悩まずに、まずは大学に相談してください。いずれの窓口でも、個人情報保護されますので安心してください。神奈川大学は、一人ひとりの学生が個人として尊重され、有意義な学生生活を送ることができるよう取り組みます。

学生生活や学籍について
[学生課]

心や体のことについて
[保健管理センター]

授業や試験について
[教務課]

ハラスメントや差別について
[ハラスメント相談室]

留学生の学修や生活について
[国際センター]

その他の悩み
[学生相談室]

障がいに関する支援について
[教育支援センター]

[なんでも相談コーナー]

キャリアや就職について
[就職課]

ダイバーシティ推進準備委員会へのメールでも受付けます。

✉ diversity-promotion@kanagawa-u.ac.jp

